

通級だより

静岡聴覚特別支援学校

通級指導教室

2025年 初月号

文責:田辺



1年間よろしくお願いします。

令和7年度の通級指導教室がスタートしました。本人と保護者、在籍校の先生方と連携をとりながら、実りある通級指導にしていきたいと思っております。御協力よろしくお願いします。

本年度は新たに4人の通級生を迎え 32人となりました。静岡聴覚特別支援学校には22人、島田通級指導教室に3人、牧之原通級指導教室に7人が通います。通級生の人数が年々多くなり、地域で学ぶ難聴児が増加していることを実感します。

通級生が『いつでも』『どこでも』『だれとでも』自分らしく生き生きと安心して活動できる力を身に付けることができるように、保護者や在籍校の先生方と連携しながら支援指導を行います。通級生が将来自ら働き掛け、豊かな生活を送ることができるための環境を整えていく力をみなさんと一緒に育てていきたいと思っておりますので、御理解、御協力の程よろしくお願いします。

通級指導を担当する教員

田辺三菜子 (支援部長・特別支援教育コーディネーター)

今年度も引き続き通級担当になりました。



好きなことは、野球観戦、旅行、音楽を聴くことです!みなさんの好きなことや得意なことは何ですか?たくさんお話したいです。そして、みなさんが楽しく通級指導に通えるように考えていきたいと思っております。よろしくお願いします。

杉山実 (特別支援教育コーディネーター)

引き続き通級指導教室を担当することになりました。

皆さんと通級指導教室で学習するのがとても楽しみです。たくさん話しましょうね。

趣味は、鉄道旅行です。特に寝台特急「サンライズ瀬戸・出雲号」が推しです。よろしくお願いします。



芦澤 春菜



昨年度は、サッカーや女子会、さまざまなゲームなどでみなさんと楽しく通級の勉強ができて嬉しかったです!

今年も楽しい活動を考えていきたいと思っております!挑戦してみたいこと、知りたいこと、生活の中でより良くしたいことなど、みなさんの声を聞かせてください。

久永 恭子

中央特別支援学校から来ました。

みなさんの好きなことや学校のことなどたくさんお話したいです。みなさんのことをよく知り、一緒に聞こえについて考えていけるように頑張りたいと思っております。

よろしくお願いします。



今年度の主な行事予定

4月15日(火) 通級説明会
(在籍校の先生向け)

4月26日(土) 第1回通級生の集い
通級生保護者説明会

10月18日(土) 第2回通級生の集い
(学校公開日)

2月14日(土) 第3回通級生の集い
(通級生発表会)

難聴通級指導教室説明会

多くの先生方に御参加いただき、ありがとうございました。通級指導教室による指導の目的は、

『通級生の「在籍校での学習」や「学校生活」が充実すること』

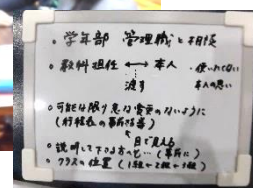
です。先生方の難聴に関する理解が深まり、支援方法について一人でも多くの先生が知ってくださっていることで、子ども達は安心して学校生活を送ることができます。そのため、お伝えした内容については、各校で情報共有をお願いします。欠席された学校については、通級生を通して資料をお渡ししますので御一読ください。



<参加者アンケートより>

～在籍校でできそうな支援～

- ・補聴援助システム(ロジャー)を積極的に活用すること
- ・視覚支援やハンドサイン等を活用すること
- ・座席の配置を工夫すること
- ・話者に注目させてから話し始めること
- ・全職員で支援方法を共通理解すること



通級生が生活する環境や今身に付いている力、聞こえ方の状態によって必要な支援や指導は異なります。そのため、本人及び保護者と必要な支援について共通理解し、まずは、各学校でできそうな方法で実践してみてください。その中で、うまくいかなかったことについては他の方法を通級担当者も一緒に考え、「これはよかった!」という支援は皆さんとで共有してきたいと思っておりますので、実践例や子ども達のあらわれについてぜひ教えてください。

<説明会のおさらい>

テーマ	大切なポイント
学校のできる工夫	<ul style="list-style-type: none"> ・話者は、やや大きめの声で(A)話す。 ・話者は、板書をしながら後ろ向きで話さないで、(B)を見せて話す。 ・話者が前に出たり立ったりする、補聴援助システムを使うなどして、話し始めに話者への(C)を促すような工夫を行う。 ・板書や掲示物などの視覚教材を活用する。 ・(D)時間や(E)時間等、活動時間を確保する。
補聴器の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・水気に弱いので、(F)をよく拭き取る。
人工内耳の配慮事項	<ul style="list-style-type: none"> ・側頭部に体内装置が入っているので、(G)への衝撃をさける。

在籍校の先生方へお知らせ

◎在籍校訪問について

・通級生のよりよい学習環境の整備や通級指導教室での指導につなげるため、在籍校での通級生の様子を参観し、担任の先生方との情報交換を行うことを目的として、学校訪問を行いたいと思います。年間 2 回程度(1学期・2学期に各1回程度)を予定しております。訪問日時は、本人や保護者、在籍校の先生方のニーズに合わせて、在籍校の担任の先生や特別支援教育コーディネーターの先生方と相談しながら決めさせていただきます。御協力よろしくをお願いします。

<おさらいの答え> A:ゆっくり B:口形 C:注目 D:書く E:聞く F:汗 G:頭部